

令和7年度事業報告書

特定非営利活動法人 グローバル・シッパス こうべ

1. 活動の成果

兵庫県からオンラインとオフラインの電子居場所を受託し、「フェニックス」を4月から3月まで12回開催、のべ45名の当事者や家族らが参加しました。

昨年度に引き続き、公益財団法人兵庫県青少年本部からの委託により、ひょうごユースケアネット推進会議・ほっとらいん相談事業の事務局を担当しました。週に3日間の開設で687件の相談があり、前年の週3日開設で702件と比較して、約0.98倍となりました。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) ひきこもり当事者による自助グループ活動の育成事業

4月から兵庫県からオンラインの電子居場所を受託し、12回開催、のべ45名の当事者や家族らが参加しました。

(2) ひきこもり当事者らの自立と就労に係るシンポジウム等の開催事業

開催しませんでした。

(3) ひきこもり等に関する相談と情報提供事業

①ひょうごユースケアネット推進会議・ほっとらいん相談（青少年のための総合相談・ひきこもり専門相談）事業では、ひきこもりに関する専門相談を行い、適切な専門機関などの紹介をしました。

(4) パソコンを使った在宅ワークなどの起業支援事業

①兵庫県からの委託で兵庫ひきこもり情報ポータルサイト (<https://hyogo-hopstepjump.info/>) の管理と更新をしました。

昨年度に続き官民のネットワーク事業を受託しました。

②NPOや研究者のホームページの管理、動画の編集やデザインなどをしました。

(5) 連携グループ

NPO法人Wisa（大阪）、NPO法人若者と家族のライフプランを考える会（京都）、NPO法人テンペラーレ（姫路）など